



# 図書だより 10月

令和6年9月30日  
開南幼稚園 永森 加奈

## 秋を見つけよう

空気が澄んでようやく秋の気配を感じられるようになりました。例年になく猛暑が続き、いつまでも真夏のようにでしたが、季節の変わり目、いつも以上に体調に気を付けたいですね。

変化が大きいこの季節、自然のいろいろなものから、秋を感じて欲しいと思います。ぜひ、子どもと一緒に外に出かけて、身近なところで季節の移り変わりを肌で感じて、いろいろなことを発見してください。収穫の秋、旬の物を食卓に出して一緒に美味しいね！と味わってください。季節に関する子どもとのやりとりを大切にしてほしいと思います。



## 子どもの成長と絵本

斎藤惇夫氏(児童文学作家)の講演会に参加しました。福音館書店の編集者として、子どもの本の編集に長く携わっていた齋藤先生は、現在さいたま市にある幼稚園の園長をしています。

幼稚園での子どもたちとのエピソードも交えての、ご自身の学童期から大人になるまでと、その後の本との関わりのお話でした。“小学校時代から身近によい本を手渡してくれる人(親、図書室や担任の先生)がいて、子どもの頃に接した本が未来につながり、生きる喜びになった。現在、学校ではタブレット教育が行われ、実体験が少ないまま大きくなり、脳の成長を妨げ、本に接する機会が少なくなっていることと、良い本を手渡す大人が少なくなっていることを危惧している。”ということが一番心に残りました。そして、子どもと本の橋渡しをする大人の存在の重要さを感じ、自分の役割を再認識できました。先生の著書やお薦めの絵本が載っている本の紹介もありました。

「子ども、本、祈り」 斎藤惇夫 著

「絵本の本」 中村柁子 著

(図書室にあります)



## 10月 貸出し

貸出	4 (金)	11 (金)	17 (木)	25 (金)
返却	7 (月)	15 (火)	21 (月)	28 (月)

- \* 上記の返却日に返してください。  
(欠席の場合は登園する日で大丈夫です)
- \* 返却を忘れると、次回貸出しはできません。
- \* 年長・中の希望者には月曜日も貸出します。  
(月曜日に貸出した本は、水曜日までに返却)
- \* 破損していたら、付箋などでお知らせください。  
(セロテープは変色するので貼らないでください)

## ながもりさんのおはなし会

8・9月に読んだ本を紹介します。

「お月さまってどんなあじ？」

マイケル・グレイニツ 作 　いずみちほこ 訳

「いのちのまつり ヌチヌグスージ」

草場一壽 作 　平安座資尚 絵

「ぼくんちどうぶつえん」

正道かほる 文 　大島妙子 絵

「あめのちゅうやげせんたくかあちゃん」

さとうわきこ 作・絵

季節に合わせた、絵本を選びました。クラスに合わせての絵本選びはとても楽しいです。ちょっとした会話からヒントをもらうこともあります。貸出しの時にクラスで読んだ絵本を探し出して、借りていくってくれる子もいて、嬉しいです。



## ある日の図書室

乗り物好きの SH ちゃんと SO くんが「読んで！」と持ってきたのはもちろん新幹線。新幹線が連結するページを見て、「走ってるとき、連結外れちゃったんだよ」と。先日のニュースを知っていて、どうして外れたのか、自分が考えた理由を一生懸命話してくれました。子どもたちのおしゃべりは、発想がユニークで、どんどん世界が広がり、とても楽しいです。